

教師教育について語り合う

～大学・行政・学校の連携・協働による実践コミュニティの醸成～

今日の学校教育においては、変化の激しい時代の中で持続可能な社会の創り手となる子どもたちの資質・能力を育むため、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた、教育の質的転換・向上が大きな課題となっています。教師は主体的・継続的に学び、協働して力量を高めていながら、互恵的に学び合い高め合う組織づくりにも一層取り組んでいく必要があります。

また、学校、地域、大学、自治体をつないだ広いコミュニティの重奏の中で、子どもと教師が共に学び合う学校組織の在り方が求められています。

Zone B「教師教育」では、大学・行政・学校が目指すべき方向を共にし、生涯にわたる教師教育のあり方について考えていきたいと思えます。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

なお、今回はオンラインで実施します。

Session I

9:00～ 9:10	イントロダクション
9:10～ 9:55(45分)	山形大学教職大学院准教授 森田智幸氏より話題提供および質疑
9:55～10:05	休憩
10:05～10:50(45分)	嶺南教育事務所 所長 津田雅幸氏より話題提供および質疑
10:50～11:10(20分)	2つの報告についてコメント
11:10～11:20	休憩

<コメンテーター>

独立行政法人 教職員支援機構 教職員の学び協働開発部 連携推進課 課長補佐 堀内貴臣氏

<インタビュアー>

福井大学総合教職開発本部講師 小林溪太
福井大学連合教職大学院教授 中森一郎

<総合司会>

福井大学附属義務教育学校長 兼 福井大学連合教職大学院教授 牧田秀昭

Session II

- 11:20～12:10(50分) フォーラム(グループ協議)
実践報告を踏まえ、参加者それぞれが今後の取組にどのように生かし、つなげることができるか、小グループで協議します。